

平成30年5月1日

大村市長 園田 裕史 様

新庁舎建設基本計画市民検討委員会

委員長 宮原和明

意見書

大村市新庁舎建設基本計画（案）について、昨年11月から本年4月まで6回にわたり、当委員会において協議及び検討をした結果、下記のとおり当委員会としての意見を述べる。

記

1 現庁舎の現状、課題及び建替えの必要性について

現庁舎における現状として、老朽化・耐震性能の不足による安全性の低下、バリアフリー対応の不足、庁舎の狭あい化及び分散化による市民サービスの低下等の課題が挙げられ、耐震補強を伴う大規模改修を行っても、現庁舎が抱える課題を抜本的に解消することは困難であることから、早期に新庁舎を整備することは適切である。

2 新庁舎の建設地について

新庁舎の建設候補地をボート第5駐車場、現庁舎、補助グラウンドの3か所又はそれらの組み合わせによる場所としている。

防災拠点としての機能を早期に確保するための実現性や建設コストを考慮すると、ボート第5駐車場を建設地として選定したことは適切である。

3 新庁舎の基本方針及び備えるべき機能について

(1) 基本方針について

現庁舎が抱える課題や市民アンケート等による市民ニーズの結果を踏まえ、新庁舎の建設に関する4つの項目を柱とした基本方針は適切である。

(2) 備えるべき機能について

新庁舎に備えるべき機能として、窓口・相談機能、行政執務機能、防災拠点機能、議会機能及び環境配慮機能の5つの機能の充実を考えられており、適切と考える。なお、議会機能における議場については、市民にわかりやすい動線と傍聴しやすい配置空間とし、多目的に利用できる構造を検討することが望ましい。

他市の基本計画を参考に市が考える市民交流に関する機能については、新庁舎の周辺には大村市体育文化センターや大村公園の公共施設があり、特に大村市体育文

化センターにあつては、文化ホールやコミュニティセンターを有し、市民活動等を周知できる展示スペースや市民同士が交流できる会議室があることから、それらの公共施設を活用することにより、市民交流は図れると思料するので、それに特化した機能は必要ないものとする。

しかしながら、市民の庁舎における待たされ感を少しでも解消させるため、待合スペースを利用した、市政情報や市内イベント情報の発信、地元物産の展示等は必要とする。

また、食堂については、職員の福利厚生的一面から検討が必要であるが、市民利用やその運営の面を十分考慮した計画が必要とする。

4 新庁舎の構造及び規模について

(1) 構造について

新庁舎の構造については、庁舎が防災拠点となることを踏まえ、耐震安全性の目標を高い基準に設定し、構造形成としては耐震構造又は免震構造のいずれかを選定するとしていることから適切である。

(2) 規模について

新庁舎の規模については、執務環境等調査による積上げ等の4つの手法により算定した面積を比較し、コンパクトで機能的な庁舎を目指すため、2万㎡程度を想定したことは適切である。

5 新庁舎の配置構成及び景観形成について

新庁舎の配置構成及び景観形成については、ボート第5駐車場に建設されることから、現庁舎地と比較し国道34号から奥まった場所となることから、交通弱者等に配慮した計画が必要とする。

また、大村市体育文化センター、大村公園等比較的低層の建物が多いことから、周辺環境との調和を考慮した計画が必要とする。

6 その他意見

- (1) 駐車場については、周辺施設の利用状況を踏まえた運用が望ましい。
- (2) 新庁舎建設については、大型建設事業であり、地元経済への影響が大きいため、できる限り地元産材の活用や地元企業への受注機会の確保に配慮することが望ましい。
- (3) 事業費については、設計の段階において、既存施設の活用を検討し、建設費のみでなく維持管理費などライフサイクルコストを考慮しながら、縮減に努めることが望ましい。
- (4) 新庁舎の建設を進めるに当たっては、市民に対しこれまでの経過や今後の基本設計等の内容を説明し、市民の意見を聴くことが望ましい。

新庁舎建設基本計画市民検討委員会 名簿

委員長	宮原 和明	長崎総合科学大学名誉教授
副委員長	中村 人久	大村商工会議所 会頭
委員	太田 明直	公募
委員	島中 英安	大村市老人クラブ連合会 会長
委員	田川 美智代	大村市連合婦人会 会長
委員	西畑 直	公益社団法人 大村青年会議所 専務理事
委員	濱崎 朋美	大村市PTA連合会 母親部長
委員	林田 佐重喜	公募
委員	松尾 光敏	大村市身体障害者団体連合会 会長
委員	松尾 祥秀	大村市町内会長会連合会 会長
委員	山下 浩司	社会福祉法人 大村市社会福祉協議会事務局次長

新庁舎建設基本計画市民検討委員会の経過

開催日		議題
第1回	平成29年11月29日	市庁舎の現状と課題、建替えの必要性について
第2回	平成29年12月25日	(1) 市民アンケート調査結果について (2) 建設地の概要について (3) 基本方針について (4) 新庁舎の機能について
第3回	平成30年1月25日	(1) 市民交流機能について (2) 建設計画地について (3) 新庁舎の配置・構成・駐車場について
第4回	平成30年2月21日	(1) 新庁舎の規模について (2) 部門構成、景観形成、セキュリティの考え方について (3) 実現化方策について
第5回	平成30年3月30日	(1) 議会機能について (2) 意見書(案)について
第6回	平成30年4月25日	(1) 事業費・スケジュールについて (2) 意見書のまとめについて